



平成 26 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名：株式会社三菱ケミカルホールディングス
代表者名：取締役社長 小林 喜光
(コード番号：4188)
問合せ先：広報・IR室長 高阪 肇
TEL. 03-6748-7120

連結子会社(三菱レイヨン株式会社)のサウジアラビアにおける
MMAモノマー／PMMA合弁会社設立およびプラント工事の発注に関するお知らせ

当社の連結子会社である三菱レイヨン株式会社（社長：越智 仁、本社：東京都千代田区）が、サウジアラビアにおけるMMAモノマー／PMMA合弁会社設立およびプラント工事の発注につきまして、本日、別添の通り発表いたしましたので、ご連絡いたします。

以 上

2014年6月26日

サウジアラビアにおける MMA モノマー/PMMA 合弁会社設立

およびプラント工事の発注について

三菱レイヨン株式会社

三菱レイヨン株式会社(本社:東京都千代田区、社長:越智仁、以下「当社」)は、2011年5月31日付「サウジ基礎産業公社との業務提携に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、サウジ基礎産業公社(Saudi Basic Industries Corporation、本社:サウジアラビア王国リヤド、CEO: Mohammed Al-Mady、以下「SABIC 社」)と共同で、サウジアラビアにおけるメタクリル酸メチル(MMA)モノマー及びアクリル樹脂成形材料(PMMA)プロジェクトを進めてきましたが、このたび、同国アルジュベイル地区において MMA モノマーおよび PMMA 製造を目的とする合弁会社を設立し、また、台湾 CTCI 社に対し、プラント建設を発注しましたので、お知らせいたします。

合弁会社 The Saudi Methacrylates Company(以下「Saudi Methacrylates 社」)は、当社、SABIC 社がそれぞれ 50%を出資し、6月9日に現地において設立登記が完了しました。その他 Saudi Methacrylates 社の概要は、末尾のとおりです。

MMA モノマー/PMMA プラントは年内を目途に建設工事を開始する予定であり、2017 年年央の営業運転開始を目指します。生産能力は、MMA モノマーは世界最大規模である年産 25 万トン、PMMA は年産 4 万トンです。

本プロジェクトは、強いコスト競争力を持つサウジアラビアのガス原料、ユーティリティ、インフラを最大限活用し、当社グループのルーサイト社が持つ新しい MMA モノマー製造技術である「新エチレン法(アルファ法)」を用いて、圧倒的な競争力のある MMA モノマー/PMMA 事業を実現します。世界の MMA モノマー需要は引き続き各国 GDP プラス 1.5~2.0%の伸びが期待されており、当社は、Saudi Methacrylates 社を東欧、インド、中東、アフリカなど成長する新興国市場に対する戦略的な供給拠点として活用していきます。

Saudi Methacrylates 社の概要

社名:	The Saudi Methacrylates Company
代表者:	社長執行役員 Nick J Cordingley
所在地:	サウジアラビア王国アルジュベイル地区
設立日:	2014年6月9日
資本金:	1,350 百万サウジリヤル(約 360 百万 USドル)
資本構成:	三菱レイヨン 50%※、SABIC 社 50%
事業内容:	MMA モノマー(年産 25 万トン)および PMMA(年産 4 万トン)の製造

※ 本プロジェクトのために設立された日本サウディメタクリレート合同会社(三菱レイヨン 100%)を通じて出資。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社 三菱ケミカルホールディングス
広報・IR室 電話:03-6748-7140